



平成 25 年 7 月号



# 概況

---

最近の県内経済は、個人消費など一部に一服感がみられるものの、全体としては持ち直しの動きが続いている。

まず、個人消費関連をみると、大型小売店販売は2ヶ月連続のマイナスとなった。自動車販売は登録車、届出車ともマイナスとなり、合計では5ヶ月連続のマイナスとなった。

住宅建設は貸家が減少したものの、持家、分譲住宅が増加し、全体では3ヶ月連続のプラスとなった。公共投資は独立行政法人等が減少したものの、県、市町村の大幅な増加が全体を押し上げ、プラスに転じた。

生産関連の動きをみると、鉱工業生産指数は前月比3.6%低下の105.2となった。24年県産リンゴ販売は県外出荷量が大幅に増加したものの、県外市場販売額は幾分減少した。八戸港水揚げは数量、金額とも半減となった。

この間の雇用情勢は、有効求人倍率が前月比0.02ポイント上昇の0.70倍となり、過去6番目に高い水準となった。

**個人消費** 5月の**大型小売店販売額**(速報ベース、店舗調整後)は前年同月比2.1%減と2ヶ月連続のマイナスとなった。業態別では百貨店が同6.0%減、スーパーが同0.9%減となった。5月の**自動車販売台数**は登録車、届出車(軽自動車)合計が前年同月比5.3%減の4,323台と5ヶ月連続のマイナスとなった。登録車が同3.5%減と5ヶ月連続のマイナス、届出車は同7.1%減と再びマイナスに転じた。

**住宅投資** 5月の**新設住宅着工戸数**は全体で前年同月比27.4%増の618戸と3ヶ月連続のプラスとなった。貸家が同1.9%減となったものの、持家は同43.9%増、分譲住宅は同11.1%増となった。

**公共投資** 5月の**公共工事請負額**は全体で前年同月比42.7%増の141億3,600万円となった。独立行政法人等が同39.2%減となったものの、県が同229.5%増、市町村が同128.0%増と大幅に増加し、国も同7.1%増となった。

**一次産業** 青森県産業技術センター農林総合研究所の作況田(黒石、十和田)での**25年産水稲**の生育状況(6月30日現在)は、「つがるロマン」、「まっしぐら」とも平年に比べ茎数が多く、葉齢は幾分少なめであった。5月の**24年県産リンゴ販売**は県外出荷量が前年同月比43.3%増となったものの、県外市場販売額は同3.6%減となった。5月の**八戸港水揚げ**は数量が前年同月比49.5%減、金額は同56.8%減となり、数量、金額とも半減。

**生産活動** 4月の**鉱工業生産指数**(季節調整値)は前月比3.6%低下の105.2となった。原指数では前年同月比2.2%低下の102.7となった。食料品、一般機械はやや一服感がうかがわれる。電子部品・デバイス、鉄鋼、電気機械はほぼ横ばいの動きとなった。パルプ・紙はこのところ一進一退の動きとなっている。

# 一 次 産 業

## 米

### 水稻生育状況、茎数が多く葉齢は幾分少なめ

青森県産業技術センター農林総合研究所の作況田(黒石、十和田)での25年産水稻生育状況(6月30日現在)によると、黒石の「つがるロマン」は平年に比べ草丈が長く、茎数がやや多く、葉齢は幾分少なかった。一方、十和田の「まっしぐら」は平年に比べ草丈が長く、茎数が多く、葉齢は幾分少なかった。6月20~30日の気象をみると、平均気温は黒石で平年比-0.1の18.5、十和田で同0.6の16.8となった。一方、日照時間は黒石で同29.6%増の79.2時間と平年を大幅に上回り、十和田では同1.9%増の53.5時間とほぼ平年並みとなった。

県の農産園芸課によると、水稻生育の見通しは7月1日以降の気温が平年並みで推移した場合、幼穂形成期は「つがるロマン」が7月12~19日頃、「まっしぐら」が7月8~19日頃と予想される。

平成25年6月30日現在の水稻生育状況

場所	品種名	草丈(cm)				茎数(本/株)			
		本年	平年	平年差	前年	本年	平年	平年差	前年
黒石	つがるロマン	51.2	46.9	+4.3	43.2	29.5	28.6	+0.9	35.6
十和田	まっしぐら	58.9	51.1	+7.8	48.7	26.5	21.6	+4.9	24.0

場所	品種名	茎数(本/m <sup>2</sup> )				葉齢(葉)			
		本年	平年	平年差	前年	本年	平年	平年差	前年
黒石	つがるロマン	625	606	+19	755	9.0	9.3	-0.3	9.2
十和田	まっしぐら	643	562	+81	582	8.2	9.0	-0.8	9.2

黒石は青森県産業技術センター農林総研作物部、十和田は同 藤坂稲作部の作況試験のデータ  
 平年値は、黒石「つがるロマン」は前6ヶ年、十和田「まっしぐら」は前8ヶ年の平均値  
 本年値は、7月1日の調査地を6月30日に換算

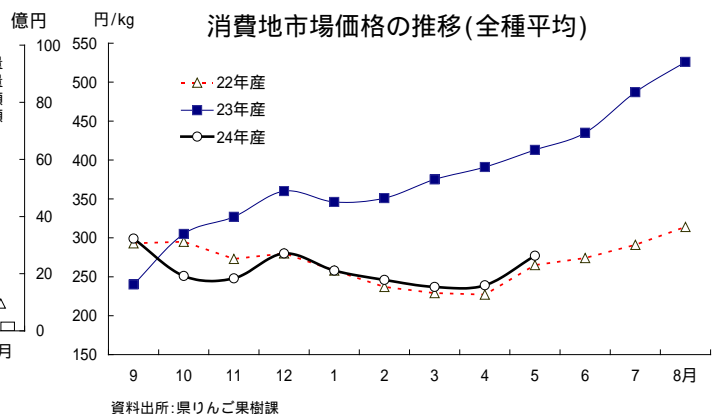
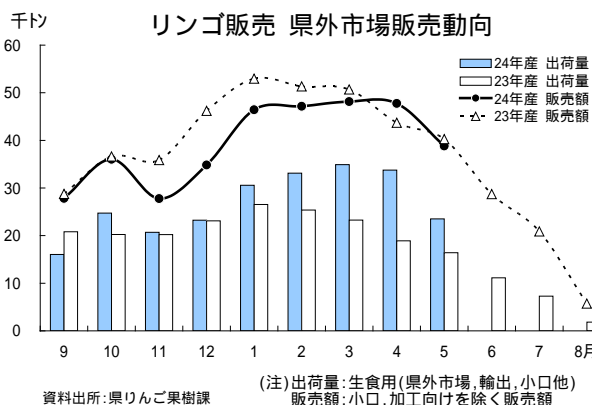
資料出所: 地方独立行政法人 青森県産業技術センター農林総合研究所

## りんご

### 県外市場販売額、前年同月比 3.6%減

24年県産りんご販売、5月の県外出荷量は前年同月比43.3%増の2万3,523トンとなった。これは前3ヶ年の5月平均出荷量を0.2%下回る水準である。価格面をみると、消費地市場価格は「ふじ」が前年同月比32.9%低下の285円/kg、「王林」が同39.2%低下の219円/kg、「ジョナゴールド」が同26.9%低下の299円/kgとなり、合計では前年同月比32.9%低下、前3ヶ年比較で16.8%低下の277円/kgとなった。この結果、県外市場販売額は前年同月比3.6%減、前3ヶ年比較で4.6%減の64億69百万円となった。

県産りんごは消費地市場価格が高騰した前年に比べ大幅に下回って推移しており、県外出荷量が大幅に増加したものの、県外市場販売額は前年を幾分下回った。

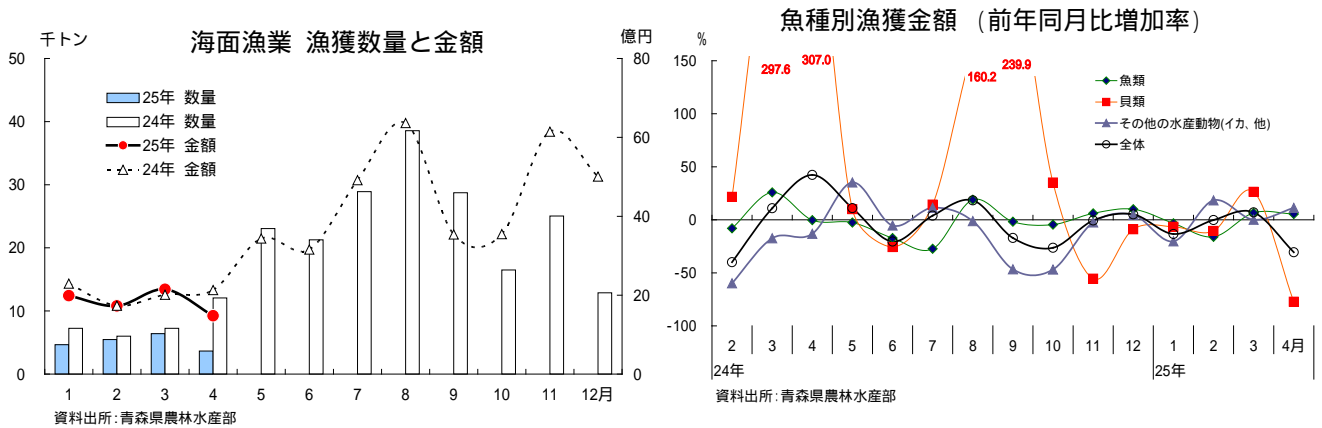


## 海面漁業

### 漁獲数量、金額ともに大幅減

4月の本県海面漁業は、漁獲数量が前年同月比69.8%減の3,648トンとなった。一方、漁獲金額は同30.6%減の14億7,839万円となった。

主な魚種別にみると、「魚類」はマイワシの水揚げが大幅に増加したほか、タラ、サクラマスなどが好調で数量が前年同月比3.3%増の1,592トン、金額は同5.5%増の5億7,900万円となった。「貝類」はホタテガイの半成貝が激減したほか、成貝も大幅に落ち込み、数量が同85.0%減の1,420トン、金額は同77.2%減の2億1,783万円とそれぞれ大幅に減少した。イカなどの「その他の水産動物」はアカイカ(海外)が全減となったほかタコ、ウニなどが落ち込み、数量が同35.9%減の605トンとなったものの、単価の高いナマコが好調だったことなどから金額は同11.2%増の6億7,548万円となった。



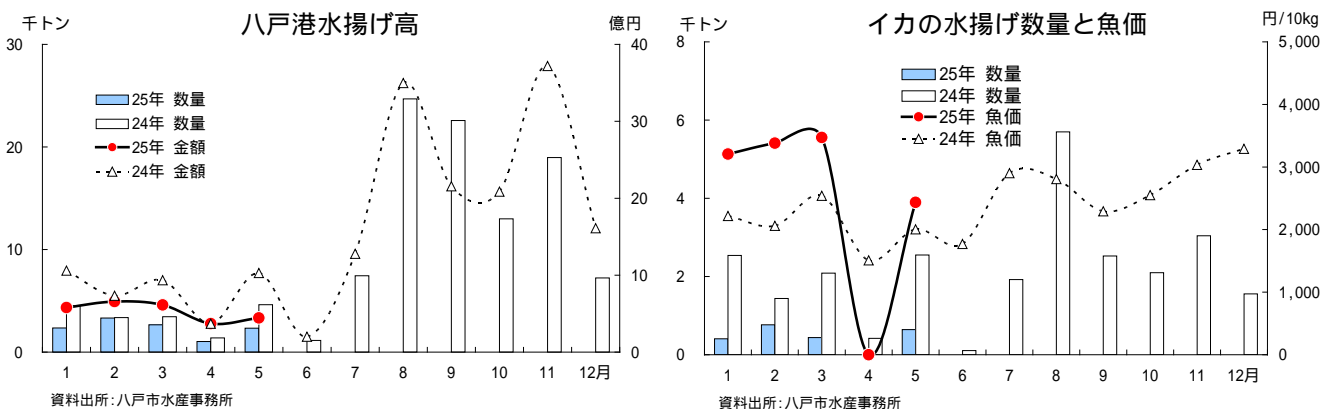
## 八戸港水揚げ

### 水揚げ数量、金額とも前年同月比半減

5月の八戸港水揚げは、数量が前年同月比49.5%減の2,331トン、金額が同56.8%減の4億4,451万円と、数量、金額とも大幅に減少した。

イカ釣り漁はアメリカオオアカイカが全減となったほか、ニュージーランドスルメイカの水揚げも前年の半分以上となり、全体では数量が同74.8%減の642トン、金額は同69.4%減の1億5,640万円となった。平均単価は同21.5%上昇の2,436円/10kgとなった。

機船底引き網漁は、キチジなど単価の高い赤物の水揚げが低調だったほか、マダラの単価が前年を下回ったことなどから、数量が1.9%減の1,470トン、金額は同22.9%減の2億533万円となった。



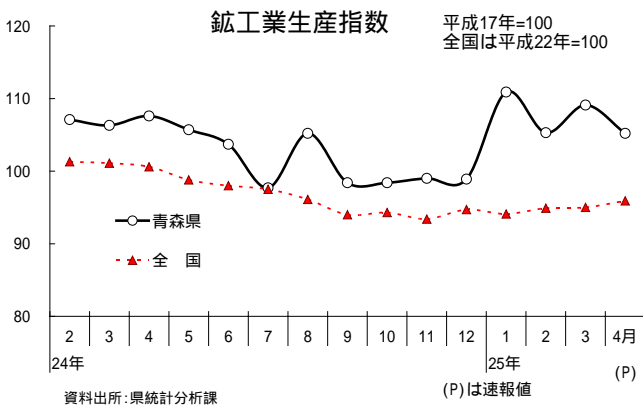
## 二 次 産 業

### 鉱工業生産

### 鉱工業生産指数、前月比 3.6%低下の 105.2

4月の鉱工業生産指数(季節調整済速報値、平成17年=100)は、前月比3.6%低下の105.2となった。主要6業種をみると、ウェイトの高い食料品が同3.1%、一般機械が同15.5%それぞれ低下した。一方、電子部品・デバイスは同0.3%、鉄鋼は同0.8%、パルプ・紙は同15.7%、電気機械は同6.7%それぞれ上昇した。このほかでは化学が同32.9%低下し、金属製品は同8.6%、窯業・土石は同7.4%それぞれ上昇した。原指数では前年同月比2.2%低下の102.7となった。

食料品、一般機械はやや一服感がうかがわれる。電子部品・デバイス、鉄鋼、電気機械はほぼ横ばいの動きとなった。パルプ・紙はこのところ一進一退の動きとなっている。



業 種 ( )内は一万分比ウェイト	季節調整済指数		原 指 数	
	平成17年 =100	前月比 (%)	平成17年 =100	前年同月 比(%)
鉱 工 業 (10000.0)	105.2	3.6	102.7	2.2
食 料 品 (2249.0)	98.8	3.1	95.9	4.2
一 般 機 械 (1254.7)	138.2	15.5	133.0	2.6
電 子 部 品 ・ デ バ イ ス (1106.8)	108.5	0.3	108.8	27.3
鉄 鋼 (1008.6)	97.1	0.8	104.7	5.2
パ ル プ ・ 紙 (807.5)	85.3	15.7	83.7	11.4
電 気 機 械 (550.4)	145.9	6.7	125.5	31.1

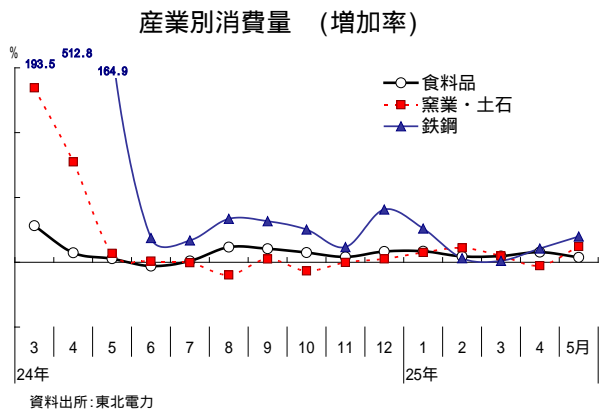
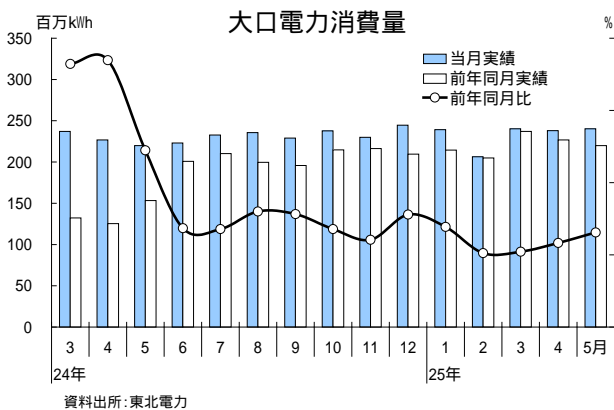
資料出所: 県統計分析課

### 大口電力

### 大口電力消費量、16ヶ月連続のプラス

5月の県内大口電力消費量は、前年同月比9.3%増の2億4,031万kWhとなり、16ヶ月連続のプラスとなった。うち製造業は同12.3%増の1億7,767万kWhとなった。製造業の大口電力消費量を主要業種別にみると、消費ウェイトの高い鉄鋼が同19.9%増、窯業・土石が同12.2%増、化学が同11.1%増、食料品が同3.8%増となった。一方、機械は同1.4%減、非鉄金属は同4.4%減、パルプ・紙は同4.5%減となった。

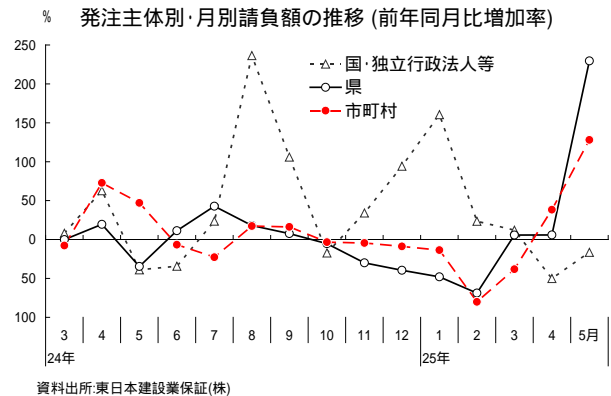
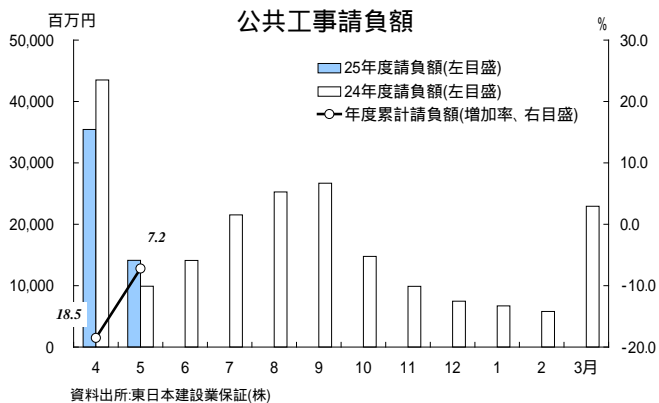
県内大口電力消費量は鉄鋼、食料品、化学などが堅調に推移している。非鉄金属、機械は前年実績を下回っているものの、減少幅は小幅にとどまっている。



## 公共工事

### 県、市町村が大幅増加、前年同月比 42.7%増

5月の東日本建設業保証(株)の保証取扱いによる公共工事請負額は、前年同月比 42.7%増の 141 億 3,600 万円となった。当月の請負額は、県が県土整備部関連で全ての県民局で増加したほか、農林水産部関連では中南地域以外の県民局で増加し、同 229.5%増の 52 億 6,600 万円、市町村が八戸市、野辺地町、五戸町などの増加により同 128.0%増の 43 億 1,600 万円とそれぞれ大幅に増加したほか、国が農林水産省の増加により同 7.1%増の 25 億 2,700 万円となった。一方、独立行政法人等は東日本高速道路などで増加したものの、新幹線関連工事が大幅に減少し、同 39.2%減の 14 億 7,500 万円となった。当月は独立行政法人等が前年同月を約 10 億円下回ったものの、県、市町村の大幅な伸びが全体を押し上げた。

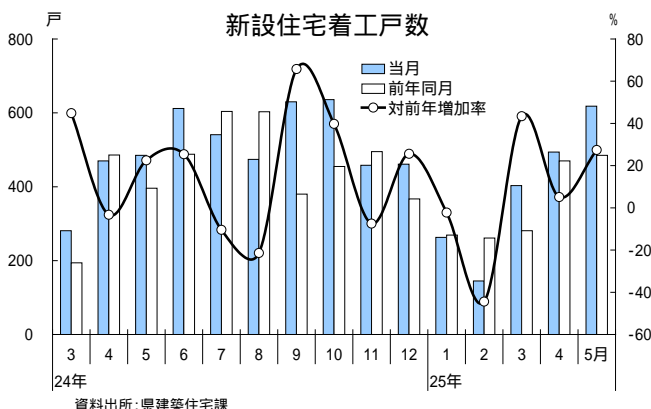


## 住宅着工

### 3ヶ月連続のプラス、持家が全体を押し上げ

5月の県内新設住宅着工戸数は、前年同月比 27.4%増の 618 戸と3ヶ月連続のプラスとなった。利用関係別では、持家が同 43.9%増、分譲住宅が同 11.1%増となった。一方、貸家は同 1.9%減となった。地域別にみると、八戸市、郡部で減少し、つがる市で横ばいとなったものの、青森市、弘前市、黒石市、五所川原市、十和田市、三沢市、むつ市、平川市でそれぞれ大幅に増加した。持家は青森市、五所川原市などで大幅に増加した。分譲住宅は弘前市、八戸市、郡部で増加した。貸家は青森市、弘前市、三沢市、むつ市で増加したものの、八戸市、郡部で大幅に減少した。

県内の住宅着工は持家が3ヶ月連続で2ケタの伸びがみられ、全体を押し上げている。このところの長期金利上昇傾向や来年の消費税の引き上げも着工状況に影響しているものとみられる。



利用関係別戸数

(単位:戸,%)

	25年 5月	24年 5月	前年 同月比
持家	436	303	43.9
貸家	151	154	1.9
給与住宅	1	1	0.0
分譲住宅	30	27	11.1
総戸数	618	485	27.4

資料出所:県建築住宅課

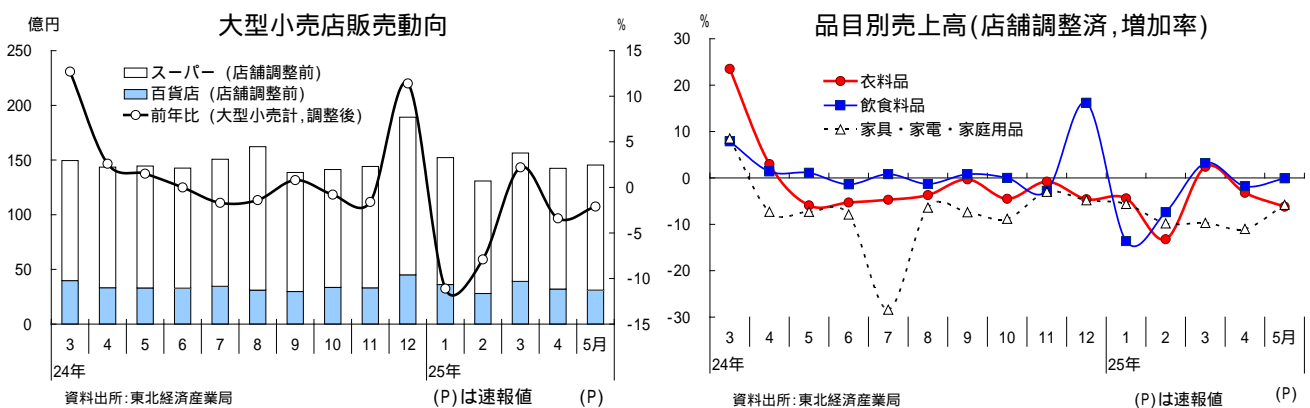
# 三次産業

## 大型小売店販売

### 2ヶ月連続マイナス、前年同月比2.1%減

5月の県内大型小売店販売額(速報ベース、店舗調整後)は、前年同月比2.1%減と2ヶ月連続のマイナスとなった。業態別では百貨店が同6.0%減、スーパーが同0.9%減となった。品目別では、衣料品が同6.2%減、ウエイトの高い飲食料品が同0.1%減、家具・家電・家庭用品が同5.8%減となった。

衣料品は気温が低い日が続いたことが影響し、夏物衣料が不振であった。飲食料品は物産展などで動きがみられたものの、野菜、果物が伸び悩んだ。家具・家電・家庭用品は白物家電で動きがみられたものの、家具が不振であった。

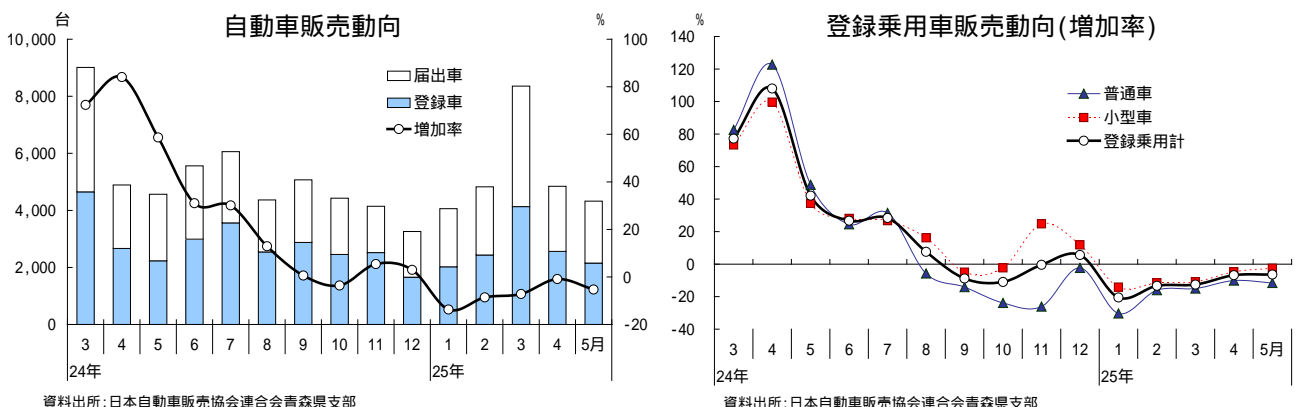


## 自動車販売

### 前年同月比5.3%減、5ヶ月連続のマイナス

5月の自動車販売台数は、登録車、届出車(軽自動車)合計で前年同月比5.3%減の4,323台と5ヶ月連続のマイナスとなった。内訳にみると、登録車は貨物車が同25.1%増となったものの、普通乗用車は同11.6%減、小型乗用車は同2.5%減となり、登録車合計では同3.5%減と5ヶ月連続のマイナスとなった。届出車は乗用車が同9.6%減、貨物車が同0.7%増となり、届出車合計では同7.1%減と再びマイナスに転じた。届出車を含む乗用車については、登録乗用車合計が同6.4%減となり、全体では同7.9%減と5ヶ月連続のマイナスとなった。

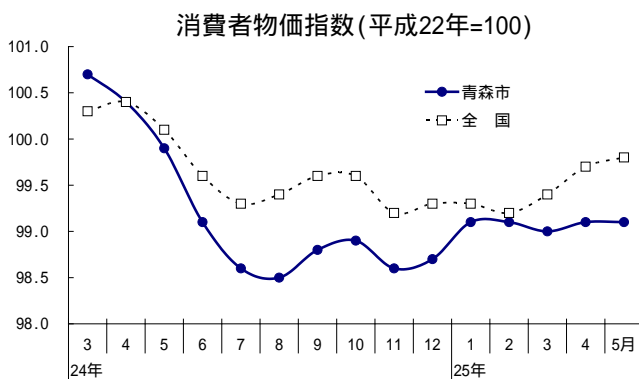
県内の自動車販売は、このところ前年を下回って推移しているものの、当月の販売台数は5月としては過去10年間で4番目に多い台数であり、販売状況は比較的堅調といえる。



消費者物価指数

消費者物価指数、前月比横ばいの 99.1

5月の青森市の消費者物価指数(平成22年=100)は前月比横ばい、前年同月比0.9%下落の99.1となった。主要費目別に前月と比べると、「教養娯楽」が教養娯楽用耐久財などの値上がりにより1.1%上昇、「保健医療」が医薬品・健康保持用摂取品などの値上がりにより0.6%上昇した。一方、「家具・家事用品」は室内装備品などの値下がりにより0.5%、「交通・通信」はガソリンなど自動車等関係費の値下がりにより0.5%下落した。前年同月との比較では「家具・家事用品」(5.1%)、「食料」(1.8%)、「教養娯楽」(1.5%)、「保健医療」(1.4%)などの変動が大きかった。なお、「生鮮食品を除く総合指数」は99.3となり、前月比0.1%上昇、前年同月比0.7%下落となった。



資料出所:県統計分析課

費目別指数の動き(平成25年5月)

	指数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総合指数	99.1	0.0	0.9
食料	96.9	0.3	1.8
住居	98.0	0.1	0.2
光熱・水道	110.2	0.2	0.3
家具・家事用品	89.8	0.5	5.1
被服及び履物	102.4	0.2	0.2
保健医療	98.0	0.6	1.4
交通・通信	102.3	0.5	0.3
教育	96.8	0.0	0.1
教養娯楽	92.1	1.1	1.5
諸雑費	104.0	0.0	0.5

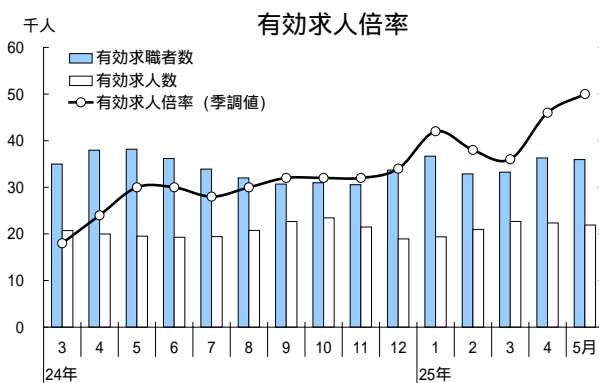
資料出所:県統計分析課

雇用動向

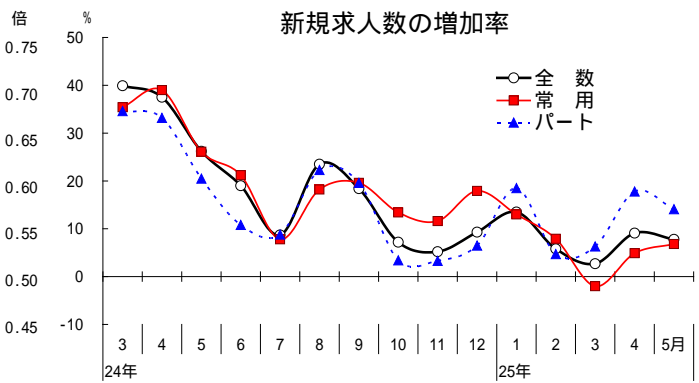
有効求人倍率 0.70 倍、過去 6 番目に高い水準

5月の求人・求職動向は、有効求人数が前年同月比12.2%増の2万1,900人、有効求職者数は同5.8%減の3万5,941人となった。この結果、有効求人倍率(季節調整値)は前月比0.02ポイント上昇の0.70倍となった。新規求人の動きをみると、常用求人数が前年同月比6.8%増、臨時・季節求人数が同8.3%減、パート求人数が同14.1%増となり、全数では同7.8%増となった。主要産業別の新規求人動向では電子部品・デバイス、輸送用機械などの製造業や金融・保険業などで減少がみられたものの、建設業、情報通信業、卸・小売業、飲食店など幅広い業種で増加した。

県内の雇用状況は全域で改善の動きが続いている。有効求人倍率が0.7倍台となるのは平成3年7月以来21年10ヶ月ぶりであり、過去6番目に高い水準となった。



資料出所:青森労働局



資料出所:青森労働局



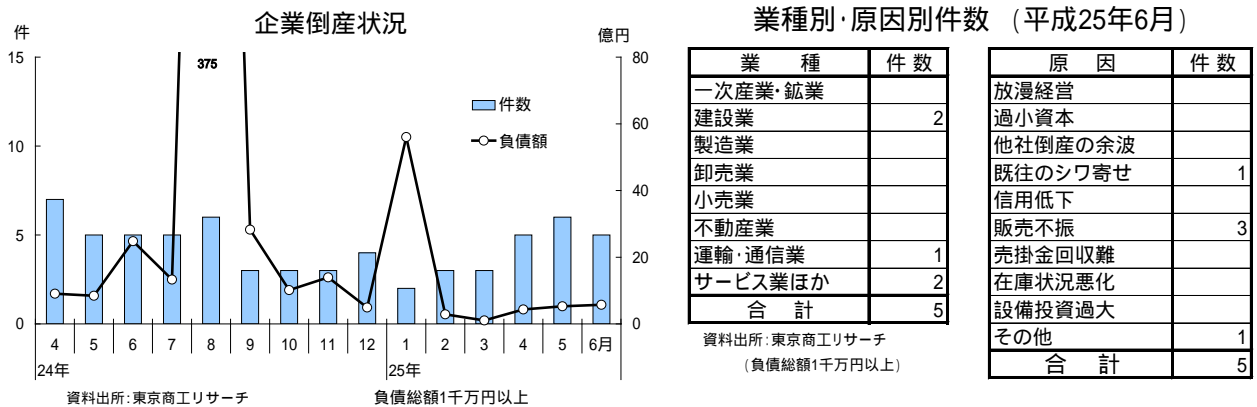
## 企業倒産

## 負債総額、3ヶ月連続で増加

6月の県内企業倒産は、件数が前年同月比横ばいの5件、負債総額は同19億700万円減の5億7,300万円となった。前月比では件数が1件減、負債総額は4,400万円増となった。

倒産の内訳をみると、業種別では建設業、サービス業他が各2件、運輸業が1件となった。地域別では八戸市が2件、青森市、北津軽郡、上北郡が各1件となった。倒産要因は販売不振が3件、既往のシワ寄せ、偶発的要因が各1件となった。

当月の県内企業倒産は、全体としては小康状態が続いているものの、中小企業金融円滑化法が3月末に終了して以降、負債総額は3ヶ月連続で増加している。

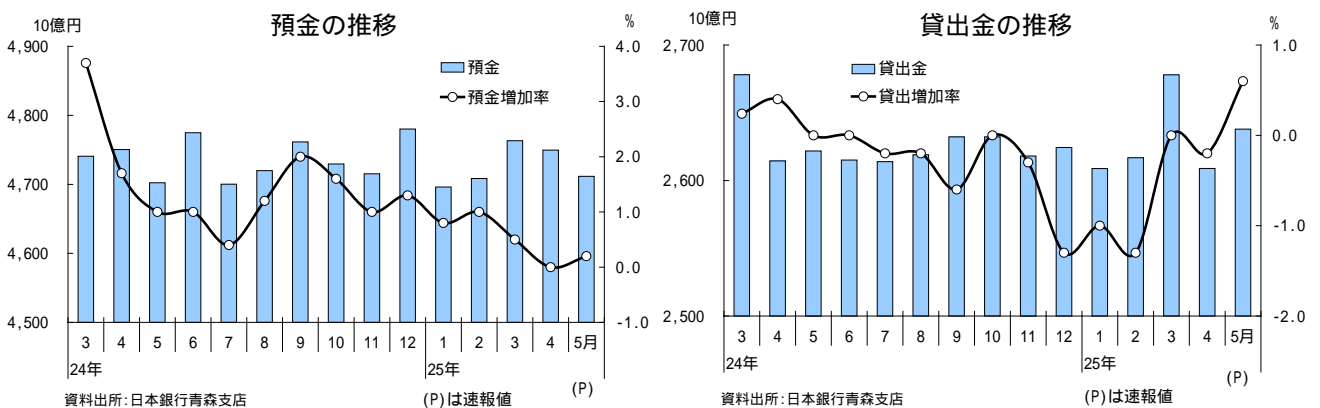


## 金融動向

## 貸出金7ヶ月ぶりのプラス、前年同月比0.6%増

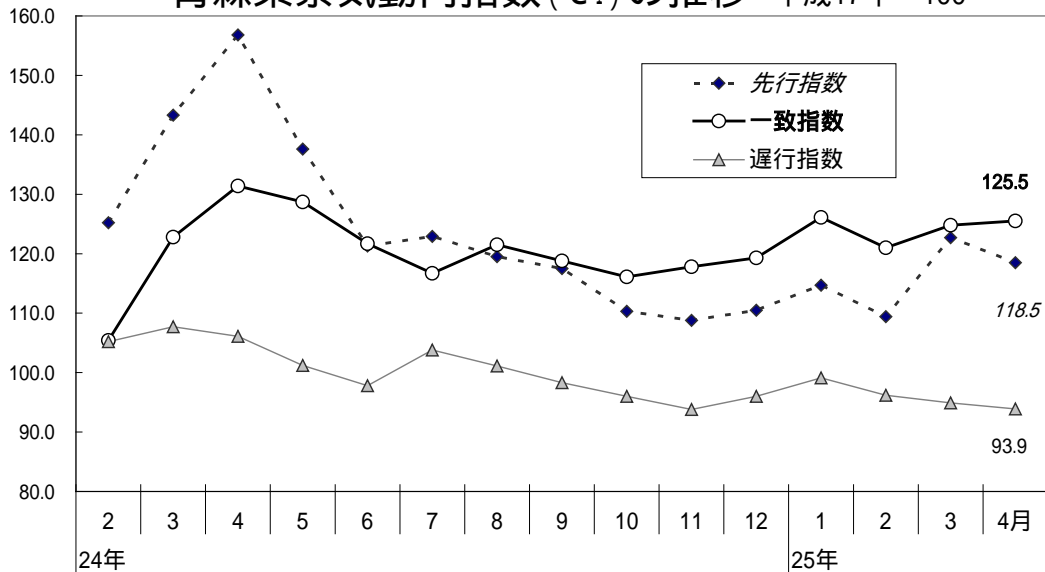
5月末の県内金融機関(銀行・信用金庫・信用組合)の預金・貸出金残高(速報値)は、実質預金が前年同月比0.2%増の4兆7,116億円、貸出金は同0.6%増の2兆6,379億円となった。

預金は公金預金のマイナス幅が拡大したものの、個人預金のプラス幅が拡大したほか、法人預金がプラスに転じたことから、預金全体では再びプラスに転じた。一方、貸出金は個人向けがプラスで推移し、地公体向けのプラス幅が拡大したほか、法人向けのマイナス幅が縮小したことから、貸出金全体では7ヶ月ぶりのプラスとなった。



# 青森県景気動向指数

青森県景気動向指数(CI)の推移 平成17年=100



資料出所: 県統計分析課

## 一致指数 採用系列の寄与度

上段: 寄与度がプラスを、マイナスを で表  
下段: 寄与度

採用系列名	24年		25年			
	11月	12月	1月	2月	3月	4月
1. 大型小売店販売額(既存店)	0.34	2.81	1.57	1.33	2.66	2.47
2. 旅行取扱高	1.98	2.06	2.08	0.22	0.35	2.48
3. 鉱工業生産指数	0.17	0.01	3.29	1.49	1.01	1.07
4. 大口電力使用量	0.10	0.70	0.24	2.70	1.02	2.69
5. 有効求人倍率(全数)	0.18	0.51	2.70	1.67	0.92	1.96
6. 輸入通関実績(八戸港)	0.33	1.59	0.94	0.72	0.32	0.47
7. 東北自動車道IC利用台数	0.41	1.98	0.38	1.10	0.06	2.53

資料出所: 県統計分析課

## 景気動向指数(CI: Composite Index)とは

1. 前月と比較した採用系列の変化量を合成し、基準年度を100として指数化したもので、景気に敏感な指標の量的な動きを合成した指標である。CIには次の3指数がある。

- 先行指数・・・景気に先行して動くことから景気の動きの予測に利用
- 一致指数・・・景気とほぼ一致して動くことから景気の現状把握に利用
- 遅行指数・・・景気に遅れて動くことから事後的な確認に利用

2. CIは景気変動の大きさ(景気の山の高さや谷の深さ)やテンポ(景気の拡張や後退の勢い)を測定する。CIが上昇している時が景気の拡張期(好況)であり、低下している時が景気の後退期(不況)である。

## 国内景気

### 概況

国内景気は、着実に持ち直している。個人消費は持ち直している。生産は持ち直している。輸出は持ち直しの動きがみられる。公共投資は堅調に推移している。住宅建設は持ち直している。倒産件数は概ね横ばいとなっている。企業収益は製造業を中心に改善している。設備投資は下げ止まりつつある。雇用情勢は厳しさが残るものの、改善している。

#### 大型小売店販売（既存店ベース）

##### - 2ヶ月連続マイナス、前年同月比0.4%減 -

5月の大型小売店販売は前年同月比0.4%減と2ヶ月連続のマイナスとなった。業態別にみると、百貨店が同2.8%増、スーパーは同2.0%減となった。商品別にみると、衣料品が同0.2%増、飲食料品が同0.9%減、その他商品が同0.1%増となった。

#### 住宅建設

##### - 9ヶ月連続のプラス -

5月の新設住宅着工戸数は前年同月比14.5%増の7万9,751戸と9ヶ月連続のプラスとなった。利用関係別にみると、持家が同13.5%増と9ヶ月連続、貸家が同11.6%増と3ヶ月連続のそれぞれプラスとなった。また、分譲住宅は同21.7%減と3ヶ月ぶりのプラスとなった。

#### 企業倒産

##### - 負債総額、5月度では過去20年間で最少 -

5月の企業倒産は、件数が前年同月比9.0%減の1,045件、負債総額は同38.7%減の1,733億円となった。倒産件数は7ヶ月連続で前年同月を下回った。負債総額は負債100億円以上の大型倒産が1件にとどまり、5月度では過去20年間で最少となった。

#### 為替動向

##### - 6月末終値98円82銭 -

6月の東京為替市場は100円前半でスタート。上旬は対ユーロで続伸、96円台へ円高が進んだ。中旬は世界各地の株式相場が下落し、リスクが低めの通貨として円が買われる展開となり、95円を挟んだ動きとなった。下旬は米国の長期金利上昇から金利差拡大を意識した円売りドル買いが広がったほか、日経平均上昇などから円売りが進んだ。月末終値は98円82銭。

#### 鉱工業生産指数

##### - 前月比2.0%上昇の97.8 -

5月の鉱工業生産指数は前月比2.0%上昇の97.8(季節調整値)となった。はん用・生産用・業務用機械工業、電気機械工業等が上昇に寄与した。品目別では蒸気タービン部品、ボイラ部品等であった。なお、生産予測調査によると、6月は輸送機械工業等の低下により当月比2.4%低下の予測。（鉱工業生産指数は基準年を平成22年に改定）

#### 新車販売（除く軽自動車）

##### 2ヶ月連続マイナス、前年同月比15.8%減

6月の国内新車販売は前年同月比15.8%減の26万6,913台と2ヶ月連続のマイナスとなった。内訳別では、乗用車が同17.5%減、貨物車は同1.1%減となった。乗用車は普通乗用車が同11.5%減と2ヶ月連続、小型乗用車は同22.8%減と6ヶ月連続のマイナスとなった。

#### 完全失業率

##### 前月比横ばいの4.1%

5月の完全失業率は前月比横ばいの4.1%となった。完全失業者数は前年同月比18万人減の279万人となり、36ヶ月連続で減少した。求職理由別にみると、自己都合が同1万人減の100万人、勤め先や事業の都合が同6万人減の65万人などとなった。

#### 消費者物価指数

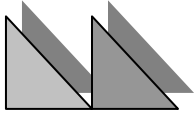
##### - 前月比0.1%上昇の99.8 -

5月の全国消費者物価指数(2010年=100)は前月比0.1%上昇、前年同月比0.3%下落の99.8となった。前月に比べ光熱・水道、教養娯楽などが上昇した。生鮮食品を除く総合指数は前月比0.2%上昇、前年同月比横ばいの100.0となった。

#### 国際収支

##### - 経常収支、黒字幅拡大 -

5月の経常収支額は黒字幅が拡大し、前年同月比58.1%増の5,407億円となった。貿易収支、経常移転収支の赤字幅が拡大したものの、所得収支の黒字幅が拡大したほか、サービス収支が黒字に転化した。内訳は、所得収支が1兆5,228億円、サービス収支が441億円の黒字、一方、貿易収支は9,067億円、経常移転収支は1,195億円の赤字となった。



# 今月の統計

## 都道府県別にみた売上高

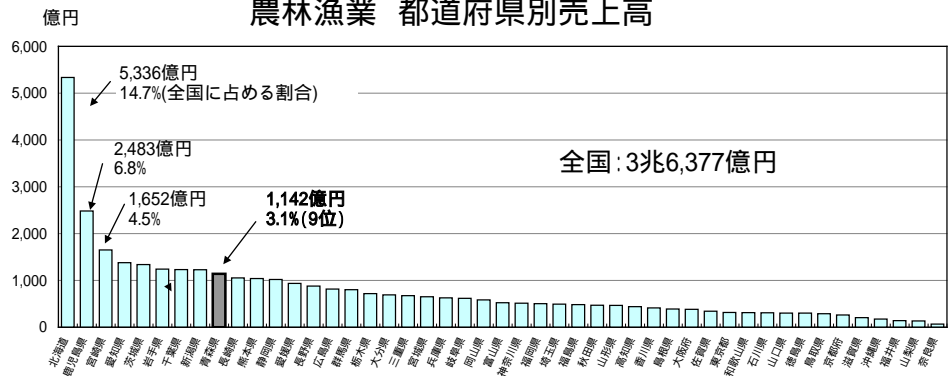
**総務省**及び**経済産業省**は「平成24年経済センサス 活動調査」を発表した。ここでは産業別の売上高データ(事業所に関する集計より)のうち「農林漁業」、「製造業」、「卸・小売業」について都道府県別に並べたデータを見ることとする。

**農林漁業**は、北海道が5,336億円、全国シェアは14.7%で他を大きく引き離しトップとなった。次いで鹿児島県が2,483億円、宮崎県が1,652億円と続いた。青森県は9位の1,142億円(3.1%)と上位に位置し、他の産業に比べ高いシェアを占めている。

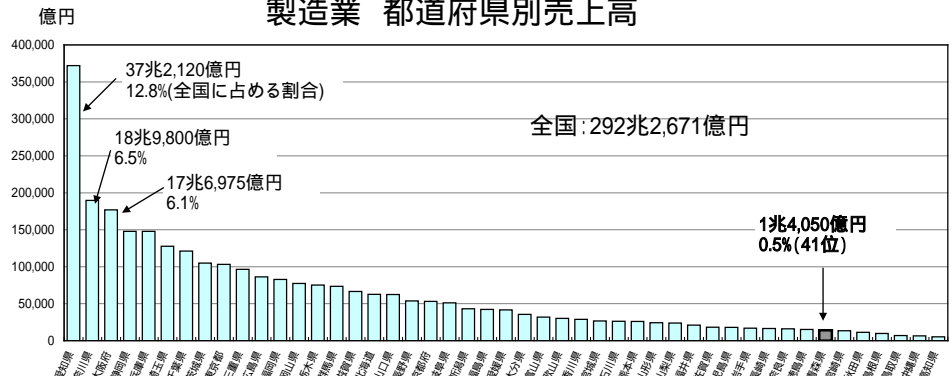
**製造業**は、自動車関連などが集積する愛知県が37兆2,120億円(12.8%)でトップとなった。次いで神奈川県が18兆9,800億円、大阪府が17兆6,975億円となり、9位の東京都まで10兆円を超える売上高となった。一方、青森県は41位の1兆4,050億円(0.5%)と低い水準にとどまっている。

**卸・小売業**は東京都が169兆9,193億円(34.4%)と全国の1/3以上を占め、トップとなった。次いで大阪府が53兆1,618億円、愛知県が37兆257億円と続き、この大都市圏の3都府県で5割以上を占めた。一方、18位の岡山県以下の30県は5兆円を下回っている。青森県は29位の2兆9,341億円と順位としては中位だったものの、シェアは0.6%にとどまっている。

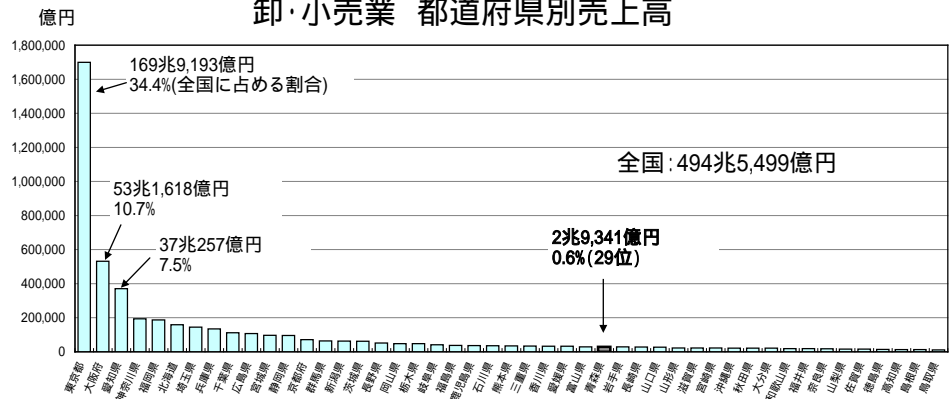
### 農林漁業 都道府県別売上高



### 製造業 都道府県別売上高



### 卸・小売業 都道府県別売上高



(注) 売上高は必要な事項の数値が得られた事業所を対象として集計

資料出所: 総務省・経済産業省「平成24年経済センサス-活動調査」

県内経済

5日 高卒予定者の進学希望率 64.1%

青森労働局がまとめた求職動向調査結果によると、来春県内の高校を卒業する生徒のうち、進学希望者の割合は前年比 0.6 ポイント増の 64.1%となり、過去 10 年で最高となった。

2012 年の合計特殊出生率 1.36、自然増減数の減少幅は過去最大

厚生労働省が発表した 2012 年の人口動態統計(概数)によると、本県の合計特殊出生率(女性 1 人が生涯に産む子どもの推定人数)は前年比 0.02 ポイント減の 1.36 となった。また、出生数から死亡数を引いた自然増減数は 8,127 人となり、減少幅は過去最大となった。

11日 県内の景況感 3 期ぶりに改善、青森財務事務所調べ

青森財務事務所が発表した 4-6 月期の県内法人企業予測調査によると、景況判断 BSI は前期比 14.7 ポイント上昇の 6.0 となり、3 期ぶりに改善した。

24日 本県の 2012 年度国民年金保険料納付率 57.9%

厚生労働省の発表によると、2012 年度の国民年金保険料の納付率は 59.0%で過去最低だった 11 年度の 58.6%から 0.4 ポイント改善した。青森県の納付率は 57.9%で全国平均を下回り全国 36 位となったものの、前年度比 0.9 ポイント上昇し、伸び率は全国 5 位であった。

27日 県教員採用試験の倍率 10.3 倍

青森県教育委員会が発表した 2014 年度公立学校教員採用試験の応募状況によると、小・中学校、高校、特別支援学校、養護教諭を合わせた採用見込み総数 195 人に対し、応募者は 2004 人となった。倍率は前年度比 2.4 ポイント減の 10.3 倍で過去 10 年間では最も低い倍率となった。

国内経済

5日 政府が成長戦略の素案を示す

政府は産業競争力会議を開き、「3 年間で設備投資を 10%増の 70 兆円」、「10 年間で農業・農村の所得倍増」など、分野ごとに政策と数値目標を盛り込んだ成長戦略の素案を示した。

10日 2013 年 1-3 月期の GDP 改定値、上方修正

内閣府が発表した 2013 年 1-3 月期の国内総生産(GDP)改定値は、物価変動の影響を除いた実質で前期比 1.0%増、年率換算で 4.1%増となった。速報値から実質で 0.1 ポイント、年率換算で 0.6 ポイント上方修正された。

11日 大企業の景況判断指数 5.9、2・四半期連続上昇

内閣府と財務省が発表した 4-6 月期の法人企業景気予測調査によると、大企業の景況感を示す景況判断指数は 2・四半期連続上昇の 5.9 となり、7・四半期ぶりの高水準となった。

13日 月例報告、基調判断を 2 ヶ月連続で上方修正

甘利経済再生担当相は 6 月の月例経済報告を関係閣僚会議に提出した。景気の基調判断については「着実に持ち直している」とし、2 ヶ月連続で上方修正した。

19日 2013 年 3 月末の個人金融資産、前期比 27 兆円増

日銀が発表した資金循環統計によると、2013 年 3 月末の個人金融資産残高は前年比 3.6%(54 兆円)増の 1571 兆円となった。資金流入が増加したほか、円安・株高により時価が増加した。

22日 富士山が世界遺産に決定

カンボジアで開催された国連教育・科学・文化機構(ユネスコ)の世界遺産委員会において日本政府が推薦した「富士山」を世界文化遺産に登録することが決定した。日本国内の世界遺産としては 17 件目となる。

28日 5 月の全国有効求人倍率 0.90 倍

厚生労働省の発表によると、5 月の全国有効求人倍率(季節調整値)は前月比 0.01 ポイント上昇の 0.90 倍となり、4 年 11 ヶ月ぶりに 0.9 倍台に回復した。

# 全国の主要経済指標

年次及び月	日証券発行高 (平均残高・億円)	国内銀行勘定(月末)		国内銀行貸出約定 平均金利 (年利%)	企業倒産		鉱工業 生産指数 2010年=100	新設住宅 着工戸数 (戸)	公共工事 請負額 (億円)	大型小売店 販売額 (億円)
		実質預金 (10億円)	貸出残高 (10億円)		件数 (件)	負債総額 (億円)				
2007(H19)	754,389	545,043	417,639	1.945	14,091	57,279	114.6	1,060,741		211,988
2008(H20)	760,537	557,055	436,848	1.865	15,646	122,920	110.7	1,093,519		209,511
2009(H21)	764,627	569,486	428,567	1.655	15,480	69,301	86.5	788,410		197,758
2010(H22)	771,516	578,485	420,417	1.551	13,321	71,608	100.0	813,126		195,791
2011(H23)	792,805	598,688	425,858	1.452	12,734	35,929	97.2	834,117		195,933
2012(H24)	809,455	613,690	433,824	1.364	12,124	38,346	97.8	882,797	128,456	195,916
2012(H24) 3	804,460	611,205	430,289	1.428	1,161	3,339	101.1	66,597		16,032
4	806,725	607,936	425,590	1.424	1,004	2,290	100.6	73,647	4,980	15,664
5	807,450	607,195	423,633	1.421	1,148	2,826	98.8	69,638	6,423	15,755
6	802,079	609,717	426,567	1.409	975	1,816	98.0	72,566	9,803	15,682
7	809,465	604,151	425,035	1.403	1,026	7,241	97.5	75,421	11,165	17,123
8	808,736	603,259	424,583	1.401	967	2,166	96.1	77,500	12,367	15,568
9	806,118	610,343	430,975	1.385	931	1,746	94.0	74,176	13,083	14,700
10	807,704	604,370	427,233	1.383	1,035	2,394	94.3	84,251	12,622	15,672
11	810,887	607,174	428,035	1.378	964	2,638	93.4	80,145	10,270	16,630
12	838,665	613,690	733,823	1.364	890	2,083	94.7	75,944	11,485	21,048
2013(H25) 1	838,266	611,606	432,055	1.358	934	2,246	94.1	69,289	7,119	16,872
2	823,430	614,768	434,083	1.346	916	1,720	94.9	68,969	10,543	14,239
3	828,371	631,290	441,471	1.325	929	1,591	95.0	71,456	18,573	16,598
4	831,109	630,769	436,249	1.321	899	6,860	95.9	77,894	6,370	15,508
5	832,813			1.319	1,045	1,733	P 97.8	79,751	9,682	P 15,889
前月比 %	0.2	-0.1	-1.2	-0.002% イト	16.2	-74.7	2.0	2.4	52.0	1.7
前年同月比%	3.1	3.8	2.5	-0.102% イト	-9.0	-38.7	-1.0	14.5	50.8	-0.4
資料出所	日本銀行			東京商工リサーチ		経済産業省	国土交通省		経済産業省	

企業倒産は負債額1千万円以上

鉱工業生産指数の前年同月比及び年次は原指数による

公共工事請負額は推計方法を変更、公表値のみ掲載

大型小売店販売額の前月比は季節調整済増減率、前年同月比は既存店ベース増減率

年次及び月	新車登録 届出台数 (乗用車) (千台)	国内企業 物価指数 2010年=100	消費者 物価指数 2010年=100	景気動向 指数 (一致) 2010年=100	完全 失業率 (季調済) (%)	日経平均株価 (東証1部 225銘柄) (円)	国際収支 (経常) (億円)	外貨 準備高 (年月末) (100万ドル)	東京 外為相場 (月平均) (円/US\$)	日経 商品指数 (月末42種) ('70年=100)
2007(H19)	4,400	101.1	100.7	-	3.9	15,307.78	247,938	973,365	117.77	172.334
2008(H20)	4,228	105.7	102.1	-	4.0	8,859.56	163,798	1,030,647	103.39	147.854
2009(H21)	3,924	100.1	100.7	-	5.1	10,546.44	132,867	1,049,397	93.61	153.228
2010(H22)	4,212	100.0	100.0	-	5.1	10,228.92	171,706	1,096,185	87.75	168.232
2011(H23)	3,525	101.5	99.7	-	4.6	8,455.35	95,507	1,295,841	79.76	165.195
2012(H24)	4,572	100.6	99.7	-	4.3	11,138.66	47,036	1,267,299	79.79	169.679
2012(H24) 3	641	101.6	100.3	107.5	4.5	10,083.56	13,074	1,288,703	82.43	173.106
4	306	101.4	100.4	107.0	4.5	9,520.89	3,735	1,289,542	81.49	172.526
5	338	101.0	100.1	106.3	4.4	8,542.73	3,421	1,277,716	79.70	166.968
6	433	100.4	99.6	104.6	4.3	9,006.78	4,221	1,270,547	79.32	164.232
7	445	99.9	99.3	103.5	4.3	8,695.06	6,625	1,272,777	79.02	163.420
8	316	100.1	99.4	103.0	4.2	8,839.91	4,448	1,273,242	78.66	164.424
9	378	100.4	99.6	101.3	4.3	8,870.16	5,137	1,277,000	78.17	166.262
10	299	100.0	99.6	101.1	4.2	8,928.29	4,208	1,274,160	78.97	163.824
11	324	99.9	99.2	100.6	4.2	9,446.01	-1,796	1,270,848	80.87	166.279
12	284	100.3	99.3	102.3	4.3	10,395.18	-1,228	1,268,125	83.64	169.679
2013(H25) 1	332	100.5	99.3	102.5	4.2	11,138.66	-3,484	1,267,299	89.19	173.500
2	413	101.0	99.2	103.5	4.3	11,559.36	6,497	1,258,809	93.21	174.999
3	571	101.1	99.4	104.4	4.1	12,397.91	12,831	1,254,356	94.75	175.959
4	309	101.5	99.7	105.1	4.1	13,860.86	P 7,500	1,257,964	97.71	176.051
5	308	P 101.6	99.8	P 105.9	P 4.1	13,774.54	5,407	1,250,243	101.08	177.618
前月比 %	-0.0	0.1	0.1	0.8% イト	0.0% イト	-0.6	-	-0.6	3.4	0.9
前年同月比%	-8.7	0.6	-0.3	-	-0.3% イト	61.2	58.1	-2.2	26.8	6.4
資料出所	自販協連合会	日本銀行	総務省	内閣府	総務省	日経新聞社	財務省		日本銀行	日経新聞社

日経平均株価は年末、月末の終値ベース

# 青森県の主要経済指標・各種統計 1

年次及び月	人口 (推計)		日銀券発行 (-) 還収超額 (億円)	県内金融機関		企業倒産(負債額1千万円以上)		手形交換高 (百万円)	不渡手形 実数 (百万円)
	(人)	社会動態(人) (転入・転出)		実質預金 (億円)	貸出残高 (億円)	件数 (件)	負債総額 (百万円)		
2007(H19)	1,421,519	-9,993	-557	43,546	28,374	102	30,332	770,111	1,408
2008(H20)	1,406,738	-8,573	-601	43,889	27,585	135	54,700	613,664	4,403
2009(H21)	1,392,976	-6,286	-639	45,183	27,167	102	40,856	475,903	1,093
2010(H22)	1,380,834	-5,082	-1,062	45,718	26,717	79	28,409	462,688	705
2011(H23)	1,371,440	-3,465	-693	47,408	26,781	73	34,830	471,228	550
2012(H24)	1,361,053	-5,311	-1,264	47,633	26,780	57	52,781	491,157	391
2012(H24) 3	1,358,799	-4,869	-110	47,408	26,781	8	1,124	34,744	15
4	1,353,174	202	-185	47,504	26,145	7	906	44,482	49
5	1,352,715	-34	111	47,023	26,218	5	843	50,572	119
6	1,352,007	34	-218	47,748	26,151	5	2,480	31,877	14
7	1,351,462	-46	-57	47,003	26,139	5	1,330	44,160	32
8	1,350,937	134	-122	47,199	26,190	6	37,514	40,194	18
9	1,350,523	-109	-43	47,615	26,322	3	2,828	32,511	14
10	1,349,968	82	-193	47,295	26,322	3	1,014	47,412	28
11	1,349,295	11	-149	47,153	26,181	3	1,395	39,966	18
12	1,348,616	-159	-515	47,802	26,244	4	492	33,046	15
2013(H25) 1	1,347,650	-121	325	46,961	26,088	2	5,605	47,690	17
2	1,346,535	-274	-134	47,085	26,168	3	286	39,290	48
3	1,345,439	-5,670	-108	47,633	26,780	3	103	33,957	19
4	1,338,972	762	-208	47,496	26,089	5	435	53,238	150
5	1,339,044	-229	34	P 47,116	P 26,379	6	529	38,215	73
6	1,338,181		-236			5	573		
前月比 %	-0.1	-	-	-0.8	1.1	-16.7	8.3	-28.2	-51.4
前年同月比%	-1.0	-	-	0.2	0.6	0.0	-76.9	-24.4	-38.9
資料出所	県統計分析課		日本銀行青森支店		東京商工リサーチ		青森県銀行協会		

人口の年は1月1日、月は各1日現在、社会動態は年・月中の計数  
 実質預金は手形・小切手を除く、預貸金の年次計数は年度末残高

日銀券の年次計数は年度累計  
 手形交換高、不渡手形実数の年次の欄は年度計数

年次及び月	鉱工業 生産指数 (季調済) 2005年=100	新設住宅着工戸数			新設住宅 床面積 (千平米)	公共工事請負額 (百万円)		新規求人 倍率 (倍)	有効求人 倍率 (倍)
		総戸数 (戸)	うち持家 (戸)	うち貸家 (戸)		(百万円)	うち県分 (百万円)		
2007(H19)	110.2	6,139	3,562	2,188	687	188,540	66,071	0.70	0.48
2008(H20)	107.3	6,457	3,305	2,630	672	172,034	60,381	0.57	0.38
2009(H21)	88.1	5,356	3,002	2,084	566	189,665	63,816	0.53	0.29
2010(H22)	100.4	4,708	3,138	1,286	534	187,168	57,357	0.64	0.39
2011(H23)	97.1	4,890	3,051	1,581	518	182,648	54,547	0.75	0.46
2012(H24)	102.2	5,578	3,286	1,844	582	208,618	55,074	0.92	0.61
2012(H24) 3	106.3	281	157	99	29	21,196	4,647	0.84	0.54
4	107.6	470	293	144	50	43,499	6,392	0.93	0.57
5	105.7	485	303	154	51	9,908	1,598	0.88	0.60
6	103.7	612	372	213	66	14,104	4,564	0.86	0.60
7	97.7	541	355	115	60	21,531	6,653	0.88	0.59
8	105.2	474	336	120	53	25,262	7,651	0.91	0.60
9	98.4	630	439	164	71	26,697	11,988	0.90	0.61
10	98.4	636	320	266	61	14,771	5,331	0.88	0.61
11	99.0	458	287	136	49	9,899	2,676	0.88	0.61
12	98.9	461	225	205	43	7,490	1,807	0.90	0.62
2013(H25) 1	110.9	263	121	128	25	6,717	1,151	0.99	0.66
2	105.3	145	96	40	16	5,794	342	0.94	0.64
3	109.1	403	216	159	41	22,940	4,915	0.95	0.63
4	P 105.2	494	358	115	57	35,443	6,773	1.05	0.68
5		618	436	151	72	14,136	5,266	1.03	0.70
前月比 %	-3.6	25.1	21.8	31.3	25.3	-60.1	-22.3	-0.02ポ イト	0.02ポ イト
前年同月比%	-2.2	27.4	43.9	-1.9	40.5	42.7	229.5	0.15ポ イト	0.10ポ イト
資料出所	県統計分析課	県建築住宅課			東日本建設業保証		青森労働局		

鉱工業生産指数の年次計数および前年同月比は原指数による  
 公共工事請負額の年次の欄は年度計数

求人倍率の年次の欄は原数値の年度計数

## 青森県の主要経済指標・各種統計 2

年次及び月	大型小売店 販売額 (百万円)	新車 登録台数 (台)	乗用車登録 届出台数 (台)	消費者 物価指数 2010年=100 (青森市)	勤労者世帯 家計消費 支出額 (青森市)(円)	雇用保険		青森県景気 ウォッチャー調査 (現状判断DI)	あおぎん BSI
						受給人員 (人)	受給金額 (百万円)		
2007(H19)	172,288	29,096	44,637	100.0	286,305	-	18,495	-	-
2008(H20)	172,323	27,157	42,722	102.4	291,752	-	17,926	-	-
2009(H21)	165,738	26,929	41,192	100.3	302,596	-	19,497	-	-
2010(H22)	170,306	29,949	42,970	100.0	270,767	-	14,886	-	-
2011(H23)	175,736	26,512	38,137	100.1	287,873	-	14,425	-	-
2012(H24)	181,246	33,496	49,397	99.3	274,133	-	13,071	-	-
2012(H24) 3	14,954	4,650	7,206	100.7	296,413	8,332	1,016	-	-
4	14,352	2,667	4,036	100.4	302,171	8,293	948	47.8	10.1
5	14,455	2,231	3,717	99.9	272,272	10,179	1,288	-	
6	14,261	2,991	4,616	99.1	240,529	9,234	1,020	-	-3.5
7	15,071	3,562	4,999	98.6	264,972	9,334	1,003	50.3	
8	16,224	2,544	3,474	98.5	280,611	9,292	1,114	-	-2.3
9	13,859	2,875	4,022	98.8	286,719	7,896	838	-	
10	14,129	2,455	3,534	98.9	268,574	7,576	833	44.0	-9.7
11	14,413	2,519	3,330	98.6	250,439	7,292	827	-	
12	18,913	1,660	2,403	98.7	293,191	7,675	813	-	
2013(H25) 1	15,224	2,023	3,273	99.1	270,339	13,852	2,193	48.8	-9.7
2	13,084	2,434	3,988	99.1	260,705	9,557	1,217	-	
3	15,635	4,132	6,814	99.0	314,484	8,150	975	-	
4	14,242	2,561	3,892	99.1	314,286	8,333	986	57.8	
5	P 14,542	2,153	3,422	99.1	288,421	9,647	1,213	-	
前月(期)比%	-	-15.9	-12.1	0.0	-8.2	15.8	1.2	9.0ポイント	-7.4ポイント
前年同月(期)比%	-2.1	-3.5	-7.9	-0.9	5.9	-5.2	-5.8	-	-
資料出所	東北経産局	自販協連合会青森県支部	県統計分析課	総務省	青森労働局	県統計分析課	青森銀行		

大型小売店販売額の前年同月比は既存店ベース増減率

雇用保険の年次の値は年度計数

年次及び月	りんご			漁業 (八戸港水揚高)		貿易 (青森港)		貿易 (八戸港)	
	出荷量 (ト)	市場価格 (円/Kg)	産地価格 (円/Kg)	数量 (ト)	金額 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)
2007(H19)	297,834	282	184	146,385	24,442	10,837	65,441	127,210	172,534
2008(H20)	312,042	234	136	129,647	23,303	14,006	39,184	144,333	166,315
2009(H21)	288,061	257	144	139,275	21,694	9,692	19,402	113,721	105,780
2010(H22)	297,566	261	168	119,470	23,405	9,244	24,003	151,688	118,867
2011(H23)	215,428	364	214	121,511	21,044	9,178	29,937	111,720	103,081
2012(H24)			164	112,395	18,670	6,785	29,059	107,146	122,288
2012(H24) 3	23,252	375	270	3,449	935	261	4,260	17,741	10,416
4	18,898	391	297	1,386	369	548	2,474	8,059	10,363
5	16,413	413	-	4,619	1,028	615	3,550	10,543	10,547
6	11,130	435	-	1,144	200	984	1,319	7,479	8,834
7	7,291	487	-	7,440	1,278	546	1,183	4,902	11,112
8	1,825	526	-	24,688	3,498	520	1,892	11,109	10,200
9	16,052	299	171	22,576	2,155	455	1,678	7,985	8,474
10	24,727	246	162	12,995	2,086	691	1,018	9,545	10,823
11	20,706	248	179	18,970	3,719	407	3,880	8,825	8,962
12	23,238	280	144	7,234	1,610	693	2,950	4,764	13,631
2013(H25) 1	30,572	258	140	2,355	580	528	5,264	13,994	12,039
2	33,124	246	134	3,328	657	533	2,804	11,083	14,127
3	34,915	237	127	2,658	613	525	4,541	6,801	10,979
4	33,756	239	155	1,033	371	620	4,214	14,112	12,785
5	23,523	277	-	2,331	445	950	2,072	10,173	11,157
前月比 %	-30.3	15.9	-	125.7	19.7	53.2	-50.8	-27.9	-12.7
前年同月比%	43.3	-32.9	-	-49.5	-56.8	54.5	-41.6	-3.5	5.8
資料出所	県りんご果樹課			八戸市水産事務所		函館税関、青森支署・八戸支署			

りんご年次欄はりんご年度の計数



青森県の主要経済指標・各種統計 3

年次及び月	青森県の気象(青森地方気象台)			バスポート 発行件数
	気温 (℃)	降水量(ml)	日照時間(h)	(件)
2012(H24)	10.5	1,295.5	1,669.1	18,765
2012(H24) 4	7.2	70.0	182.4	1,521
5	13.5	58.5	181.0	1,590
6	17.0	21.0	218.4	1,466
7	21.9	243.0	195.7	1,640
8	25.3	47.5	228.2	2,291
9	23.5	76.0	201.3	1,517
10	14.4	115.0	160.3	1,471
11	7.0	205.0	47.1	1,130
12	-0.5	100.5	41.3	1,287
2013(H25) 1	-2.4	127.0	49.3	1,546
2	-1.7	147.5	55.4	1,227
3	2.0	73.0	99.6	1,079
4	7.5	119.0	170.2	1,060
5	12.5	36.5	155.6	977
前月比 %	5.0	-82.5ml	-14.6h	-7.8
前年同月比 %	-1.0	-22.0ml	-25.4h	-38.6
資料出所	気象庁			外務省

県内主要都市・地区各種指標

年次及び期	地区別業況BSI		
	青森地区	津軽地区	県南地区
2011 (H23)			
1~3月	-20.7	-31.6	-33.3
4~6月	-10.3	-33.3	-30.4
7~9月	-12.0	-43.6	-15.3
10~12月	2.5	-25.0	-6.3
2012 (H24)			
1~3月	16.3	-8.8	6.9
4~6月	15.9	-5.7	15.3
7~9月	0.0	-21.1	5.3
10~12月	0.0	-17.1	5.6
2013 (H25)			
1~3月	-23.3	-5.3	-1.9
4~6月	-25.6	-5.4	-11.3
資料出所	青森銀行BSI('13.4~6月期は見通し)		

年次及び月	推計人口 (人)			新車(登録車)販売台数(台) (大型特殊車除く)			新設住宅着工戸数 (戸)		
	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市
2012(H24) 4	296,012	180,917	235,464	605	288	645	128	67	121
5	296,247	181,543	235,444	580	212	520	101	55	136
6	296,154	181,524	235,405	714	345	616	174	65	165
7	296,070	181,400	235,401	954	351	840	163	66	119
8	296,053	181,262	235,562	646	303	495	117	86	94
9	295,957	181,241	235,609	661	354	673	137	115	176
10	295,683	181,275	235,562	622	273	532	116	112	159
11	295,562	181,210	235,621	622	315	500	97	69	134
12	295,361	181,150	235,585	410	233	339	83	79	137
2013(H25) 1	295,145	181,057	235,506	512	219	430	68	10	86
2	294,901	180,908	235,427	587	292	509	10	13	73
3	294,667	180,767	235,346	1,105	487	717	108	33	72
4	292,815	179,449	234,256	589	243	600	119	62	124
5	293,749	180,088	234,376	495	261	438	182	73	110
6	293,602	180,072	234,299						
前月比 %	-0.1	-0.0	-0.0	-16.0	7.4	-27.0	52.9	17.7	-11.3
前年同月比 %	-0.9	-0.8	-0.5	-14.7	23.1	-15.8	80.2	32.7	-19.1
資料出所	青森県統計分析課			自販協連合会青森県支部			青森県建築住宅課		

年次及び月	有効求人倍率 職業安定所別			企 業 倒 産					
	青森市	弘前市	八戸市	青森市		弘前市		八戸市	
				件数	負債額(百万円)	件数	負債額(百万円)	件数	負債額(百万円)
2012(H24) 4	0.44	0.45	0.59	1	240	1	127	1	150
5	0.42	0.43	0.61	4	693	0	0	0	0
6	0.44	0.39	0.69	2	240	0	0	1	340
7	0.45	0.46	0.69	1	100	0	0	2	560
8	0.48	0.61	0.71	2	37,268	0	0	2	61
9	0.51	0.73	0.78	0	0	1	28	2	2,800
10	0.53	0.72	0.82	1	66	1	648	0	0
11	0.51	0.58	0.75	2	1,242	0	0	0	0
12	0.39	0.43	0.61	0	0	2	142	0	0
2013(H25) 1	0.38	0.34	0.57	0	0	0	0	2	5,605
2	0.51	0.40	0.65	1	10	1	76	0	0
3	0.55	0.47	0.72	1	58	1	20	0	0
4	0.51	0.44	0.69	2	98	0	0	0	0
5	0.51	0.43	0.68	3	222	1	92	0	0
6				1	90	0	0	2	440
前月比 %	0.00 ポイント	-0.01 ポイント	-0.01 ポイント	-66.7	-59.5	-100.0	-100.0	-	-
前年同月比 %	0.09 ポイント	0.00 ポイント	0.07 ポイント	-50.0	-62.5	-	-	100.0	29.4
資料出所	青森労働局			東京商工リサーチ青森支店					

有効求人倍率は原数値による